

全国8箇所に旋風！スペースシャワーTV開局25周年記念

スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2014 supported by uP!!! 開催！

KANA-BOON、キュウソネコカミ、SHISHAMO、go!go!vanillas

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:清水英明)が運営する日本最大の音楽専門チャンネルスペースシャワーTVは、ライブイベント「スペースシャワーTV開局25周年記念 スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2014 supported by uP!!!」を2月20日(木)～3月9日(日)の間、全国8箇所に開催いたしました。

次の時代を作っていくと確信するバンドを全国の耳の早いROCK KIDS達にお届けするこちらのツアーは、毎年全公演のチケットがソールドアウトするほどの人気となっております。

日本中を沸かせた今年出演アーティストはKANA-BOON、キュウソネコカミ、SHISHAMO、go!go!vanillas。現代社会が生んだ普通じゃない才能を持ったこの4組が2月20日(木)札幌cube gardenを皮切りに、3月9日(日)東京 赤坂BLITZのツアーファイナルまで熱いライブを繰り広げました。

つきましてはライブレポート、セットリスト、およびライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけたら幸いです。ご検討の程、何卒宜しくお願い致します。

Photo by 古溪一道



KANA-BOON



キュウソネコカミ



go!go!vanillas



SHISHAMO



Photo by 古溪一道

《イベント概要》

スペースシャワーTV開局25周年記念 スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2014 supported by uP!!!

【日時・会場:ツアー行程 全国8箇所】全公演SOLD OUT!

2/20(木) 札幌cube garden

2/28(金) 大阪BIGCAT

2/22(土) 仙台MA.CA.NA.

3/2(日) 福岡DRUM Be-1

2/23(日) 新潟GOLDEN PIGS RED STAGE

3/4(火) 広島ナミキジャンクション

2/27(木) 名古屋CLUB QUATTRO

3/9(日) 東京 赤坂BLITZ

【出演】KANA-BOON、キュウソネコカミ、SHISHAMO、go!go!vanillas (東京公演のみオープニングアクト 赤色のグリッター)

【URL】<http://www.spaceshowertv.com/retsuden> 【Twitter】@retsuden_sstv

【主催・企画】SPACE SHOWER TV 【制作】スペースシャワーTV / Livemasters Inc.

【協力】HIP LAND MUSIC / EXXENTRIC RECORDS / FAITH MUSIC ENTERTAINMENT INC. / SEEZ RECORDS

【協賛】uP!!! (au×ぴあ)

ライブの様様をスペースシャワーTVにてオンエア!

「スペースシャワーTV開局25周年記念 スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2014 supported by uP!!!」

【初回放送】2014年4月25日(金) 23:00～24:30(90分予定) ※リピート放送有

スペースシャワーTVは2014年12月1日で25周年を迎えます。

スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2014 ツアーファイナル 東京 赤坂BLITZ

◆オフィシャルライブレポート

日本のロックシーンの未来を担う4バンドが集い全国をサーキットする『スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR』。これまで数多くのバンドがこのイベントをきっかけに飛躍しており、リスナーの注目度は年々増すばかりだ。7回目の開催となる今年はKANA-BOON、キュウソネコカミ、SHISHAMO、go!go!vanillasがラインナップされ、チケットは全公演ソールドアウト。3月9日(日)に赤坂BLITZでツアーファイナルを迎えた。

まず、オープニングアクトとして登場したのは、スペースシャワーTVのオーディション「Day Dream Believer」でグランプリを獲得した赤色のグリッター。この3月に高校を卒業したばかりの彼ら。全4曲にわたって、センシティブでありながら鋭いギターロックサウンドとリリズムを刻む演奏を見せ、確かな存在感を残した。

本編のトップバッターを飾ったのは、4バンドのなかで紅一点のSHISHAMO。1曲目「あの子のバラード」から、シンプルなアンサンブルに乗って宮崎朝子が紡ぐ抜群のメロディセンスとボーカル力でオーディエンスを魅了した。のんびりしたムードのMCでは会場の笑いを誘いつつ、曲に入った瞬間に空気が締まる。この3ピースバンドは、既にロックとポップの魔法を体得している。そんなことを感じさせるライブだった。

2番手は、go!go!vanillas。オーセンティックな趣もありながら、10年代を生きるバンドならではの輝きを放ちロマンティックに日本語詞をグルーブさせるロックンロールバンドである。ニューシングル「オリент」を皮切りに徐々に演奏の熱量を上げていき、いつしか会場全体を完全に掌握する熱狂空間を生んでみせた。ラスト「人間賛歌」の演奏を終えたあとのメンバーの充実しきりの表情が印象的だった。

go!go!vanillasが残した熱気を引き継ぎ、オーディエンスをさらに高揚させたのが3番手のキュウソネコカミ。最初からワンマンライブのような完全ホーム空間で、やりたい放題にその痛快なシニシズムとユーモアとポップセンスを放出。兵庫が生んだ突然変異型のニューウェイブバンドは初披露の新曲「KMDT25」でフロアに4つの盆踊りサークルまで作ってみせた。

トリを務めたのは、KANA-BOON。もはやニューカマーというより、新世代のロックシーンを牽引する存在となっている彼らは、1曲目「ないものねだり」からアンコール「A.oh!!」まで、貫禄さえ感じさせるライブを展開。性急な4つ打ちのリズムを軸にドラマティックかつキャッチーなギターフレーズが絡み合い、抗いがたいほど人懐っこいメロディと一度触れたらこの音楽を忘れさせないという“執念”を乗せた歌を躍動させた。

オーラスは4バンドのメンバー全員で、レミオロメンの「3月9日」をカバー。多幸感に包まれ「スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2014 supported by uP!!!」は大団円を迎えた。

なおこのイベントの様子は、スペースシャワーTVにて4月25日(金) 23:00~24:30に特別番組として放送される。お見逃しのないように。

スペシャル列伝100巻カウントダウンもいよいよ後半に突入し、次回は6・7月の2ヶ月連続開催が決定。6月17日(火)開催にはTHE ORAL CIGARETTESの出演がアナウンスされている。

Text by 三宅正一

◆SET LIST

赤色のグリッター (オープニングアクト)

1.愛の舌打ち 2.ハナミズキ 3.あの人 4.未来飛行機

SHISHAMO: 1.あの子のバラード 2.バンドマン 3.行きたくない 4.僕に彼女ができたんだ
5.タオル 6.恋する

go!go!vanillas: 1.オリент 2.ハイテンション 3.ミスターズウィンドル 4.アクロス ザ ユニバーシティ
5.ビッグモンsoon 6.人間賛歌

キュウソネコカミ: 1.ネコ踊る 2.サブカル女子 3.ファントムヴァイブレーション
4.DQNなりたい、40代で死にたい 5.KMDT25 (新曲) 6.ウィーアーインディーズバンド 7.良いDJ

KANA-BOON: 1.ないものねだり 2.ミミック 3.結晶星 4. 1.2. step to you 5.盛者必衰の理、お断り
6. A.oh!! (アンコール)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツプロモーション部
TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 <http://www.spaceshowertv.com/>
担当:宮田 維人 080-6860-3800 miyata@spaceshower.net